



虫の声を楽しむ本

鶴ヶ谷の巻



作：仙台市環境局（H29.9.2）

ここで暮らしている虫たち

(平成29年9月2日に観察した虫)

コオロギのなかま

シバズズ

マダラスズ

ヤマトヒバリ

エンマコオロギ

ハラオカメコオロギ

ツツレサセコオロギ

スズムシ

カンタン

キリギリスのなかま

ヒメクサキリ

ホシササキリ

コバネヒメギス

バッタのなかま

ショウリョウバッタ

オンブバッタ

ヒシバッタのなかま

次のページでは、個性豊かな鳴き声をもつ、コオロギやキリギリスのなかまをご紹介します！

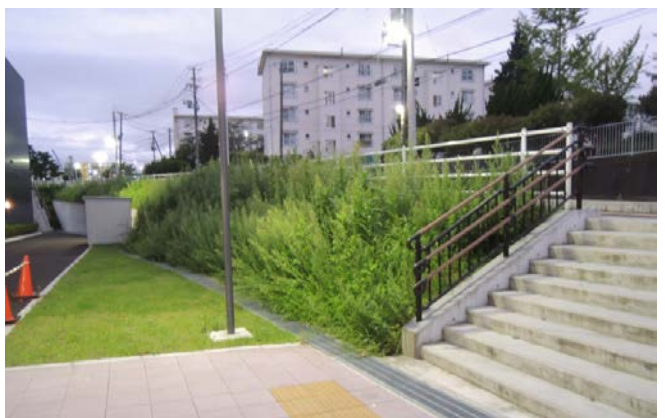
14種類

鶴ヶ谷市民センターのまわりの地図



たちどまって
きいてみよう
ポイント

- ・鶴ヶ谷中央公園では放虫されたスズムシの声も聞くことができるよ!
- ・鶴ヶ谷市民センターのまわりの法面にも沢山鳴いているよ
- ・大きな道路の交差点の近くでも近くの茂みから、虫の声がきこえるよ



コオロギのなかま

エンマコオロギ



3cmくらい

- ・いちばんメジャーなコオロギ
- ・コオロギの中では一番大きい
- ・歌うように、高い声で鳴く
- ・「コロソーコロコロ…」と鳴き声が表されることが多いけれど、コロコロよりキリキリの方が近い（気がする）

ハラオカメコオロギ



1.5cmくらい

- ・エンマコオロギの半分くらいのサイズ
- ・横から顔を見ると、お面ののように、顔が平たく、切ったようにストンとしている
- ・「ギッギッギッギッ…
ギッギッギッギッギッ」
4～5音で区切ってなく

ツツレサセコオロギ



1.5cmくらい

- ・エンマコオロギのような顔もしていないし、ハラオカメコオロギのように顔が平たくもない
- ・「リッリッリッリッリッ…」ちょっとにごった「リッ」でテンポが速く、ひたすら続けて鳴く

コオロギのなかま

スズムシ



2cmくらい

- ・声はよく聞こえるけれど、姿を見つけることは難しい
- ・鳴くときに羽をたてると、ハートの形になる
- ・「リーンリーンリーン」とても高い、澄んだ音。

※野外で鳴いているのは、放虫されたスズムシたちです

カンタン



1.5cmくらい

- ・うすい黄緑色の体がきれい
- ・ひよろっとしていて、たよらない感じ
- ・細長い
- ・「リュリュリュリュ…」鳴いているのはオスだけれど、鳴き声がきれいなことから「鳴く虫の女王」とよばれる

キリギリスのなかま

ヒメクサキリ



5cmくらい

- ・みどりいろ
(ちゃいろもいるよ)
- ・「ジ————」
力強い声
ちょっと、耳ざわりに感じる
人もいるかも

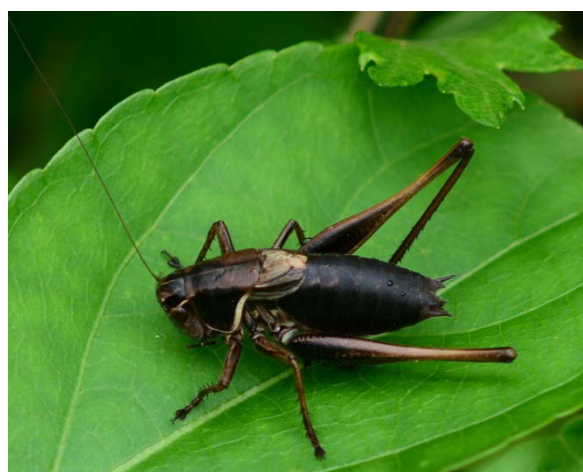
ホシササキリ



1.5cmくらい

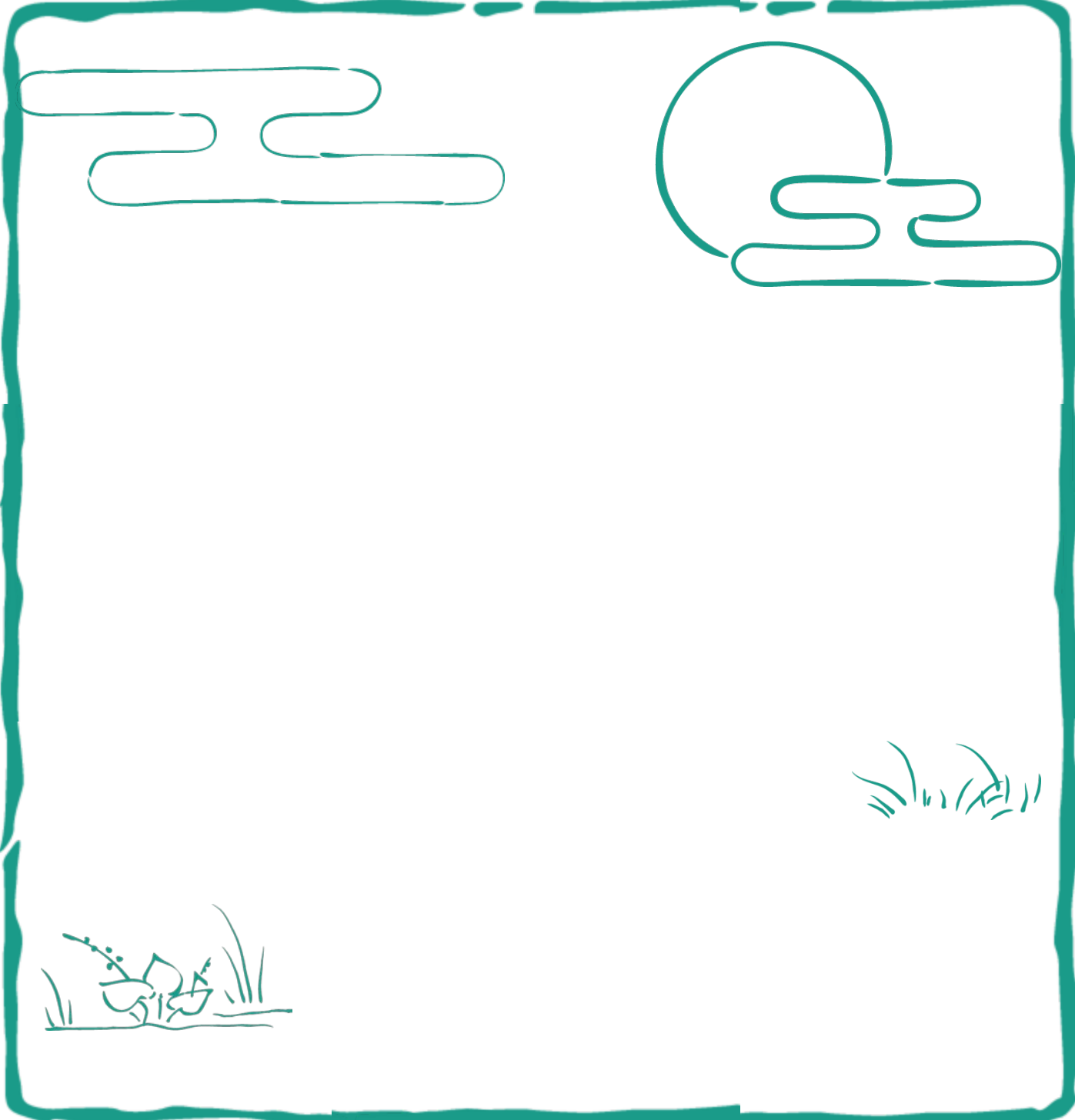
- ・羽の側面(羽のへりに近い方)に、黒い斑点が並んでいるのを「ホシ」にみたてている
- ・「ゾー——」もしくは「ヂー——」
電子音のノイズのよう

コバネヒメギス



2cmくらい

- ・ヒメギスに似ている
- ・茶色
- ・「チリッ チリッ
チリッ チリッ」
とても小さい羽をこすりあわせてなく



この本は、生物多様性保全推進事業「虫の声を楽しむ会～鶴ヶ谷の巻～」
(平成29年9月2日)で見つけた虫をもとに作りました。

◆作成・写真協力：太白山自然観察の森◆



ホームページで、虫の声を楽しむ会の様子や、様々な生きものの奏でる音を配信しています！のぞいてみてね。

生物多様性保全推進事業ホームページ
(仙台市環境Webサイト たまきさん内)

<http://www.tamaki3.jp/wildlife/index.html>



スマホや携帯で
バーコードを読み取ってみよう！